



平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 東日本旅客鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 富田 哲郎
(コード番号 9020 東証第一部)
問合せ先 広報部長 石田 亨
(Tel. 03-5334-1300)

新たな3ヵ年数値目標の設定について

平成 24 年 10 月 30 日に発表した「グループ経営構想 ^{ファイブ} V ～限りなき前進～」のもと、当社グループが達成を目指す数値目標については、対象期間を3年間として設定しております。また、経営環境の変化などを数値目標に適切に反映するために、1年ごとに目標を見直し、新たな3年間を対象とする数値目標を掲げることとしております。

この方針に基づき、平成 32 年 3 月期における数値目標を別紙のとおり設定しましたので、お知らせいたします。

以 上

(別紙)

《平成 32 年 3 月期 数値目標》

		平成 32 年 3 月期目標	<参考> 平成 29 年 3 月期実績
連結営業収益		3 兆 210 億円	2 兆 8,808 億円
セグメント別	運輸事業	2 兆 280 億円	1 兆 9,898 億円
	流通・サービス事業	5,420 億円	5,024 億円
	不動産・ホテル事業	3,620 億円	3,263 億円
	その他	890 億円	622 億円
連結営業利益		4,990 億円	4,663 億円
セグメント別	運輸事業	3,500 億円	3,342 億円
	流通・サービス事業	410 億円	368 億円
	不動産・ホテル事業	890 億円	803 億円
	その他	200 億円	165 億円
	調整額	△10 億円	△16 億円
連結営業キャッシュ・フロー		(3年間の総額※) 2兆1,000億円	6,529 億円
連結ROA		6%程度	5.9%
連結ROE		10%程度	10.9%

※平成 30 年 3 月期から平成 32 年 3 月期までの総額を記載。

《連結設備投資額見込み》

		3年間の総額※	<参考> 平成 29 年 3 月期実績
設備投資	維持更新投資 (うち安全投資)	1 兆円 (6,000 億円)	3,367 億円 (2,357 億円)
	成長投資	7,000 億円	1,699 億円
	合計	1 兆 7,000 億円	5,067 億円

※平成 30 年 3 月期から平成 32 年 3 月期までの総額を記載。

注 平成 30 年 3 月期より、経営上の意思決定を行う区分を基礎とするマネジメント・アプローチをさらに徹底し、事業本部を軸としたセグメント区分に変更しております。各区分の概要は次のとおりです。

- ・ 運輸事業……………鉄道事業を中心とした旅客運送事業のほか、旅行業、清掃整備業、駅業務運営業、設備保守業、鉄道車両製造事業および鉄道車両メンテナンス事業等を展開しております。
- ・ 流通・サービス事業……小売・飲食業、卸売業、貨物自動車運送事業および広告代理業等の生活サービス事業を展開しております。
- ・ 不動産・ホテル事業……ショッピングセンターの運営事業、オフィスビル等の貸付業およびホテル業等の生活サービス事業を展開しております。
- ・ その他……………上記のほか、クレジットカード事業等のIT・Suica事業および情報処理業等を展開しております。

なお、平成 29 年 3 月期実績のセグメント別内訳は、変更後のセグメント区分に基づき示しております。

以 上